



<12月号>

# 朝三中だより

朝霞市立朝霞第三中学校  
令和3年12月1日発行

〒351-0023

朝霞市溝沼 1043-1  
TEL048(464)7575  
FAX048(460)2280

<目指す学校像> 一人一人が輝き 感動と笑顔あふれる学校

## 悩みがあったら

校長 杉山 巖

日が暮れるのが、ずいぶんと早くなり12月となりました。**1年をしめくくる時期**です。振り返ると今年も新型コロナウイルスに翻弄されながら過ごした1年でした。特に、8月から9月にかけての感染状況は非常に厳しく、感染しても病院に入院できないといった医療機関の逼迫した事態となりました。三中也3年生の修学旅行を中止とせざるを得ませんでした。でも授業等は分散登校やハイブリッド授業を実施して、なんとかこの時期を越えることができました。

そして10月に緊急事態宣言が解除されて以降は、感染状況は著しく改善し、10月の埼玉県の新規感染者の数はほぼ2桁となり、11月になると1桁の日も多くなり、朝霞市の11月の新規感染者については、11月28日現在で3人にとどまっています。

ただ、ここで新たなオミクロン株という**変異株**の話題が出てきました。その動静が心配ですが、学校としては感染症対策を継続しながら、制限の中でできることを工夫して行っていくしますので、宜しくお願いします。

さて、皆さんご存じのように愛知県で中学生が同級生に刺されて死亡するという**痛ましい事件**が起きました。本当に悲しい残念なできごとです。伝えられている情報から推測するのは難しいですが、いろいろな背景があったとしても、何か別の解決方法があったのではと思っています。

**悩んで、苦しんでいるとき、一人で抱えていないで誰かに伝える**ことができるといいですね。話をすることで何か見えてくるものがあるかもしれません。家族でも、先生でも、友だちでもいい、身近な誰かに相談できるといいですが、それが難しいと感じる人もいるかもしれません。

それならば、**いろいろな相談機関**があります。三中には「さわやか相談室」、朝霞市には「朝霞市子ども相談室」があります。あるいは、何度か相談機関を紹介するリーフレットや連絡カードを皆さんに配付しています。さらに今の時代なら相談機関を**インターネットで調べる**ことができます。

また、三中では11月に「心と生活アンケート」を実施し、それをもとに担任と面談の機会を設けましたが、**活用**できたでしょうか。話したいことがあった人は話せましたか。話したいことがあっても、うまく話せなかったという人はもう一度、**先生に面談**を申し込んでみましょう。

そして何か悩みを抱えたときは、しっかり**SOSを発信**してください。**自分の中にためないで、どこかを頼ってください**。そうして自分の心をコントロールしていきましょう。